

宮城県石巻市「移転元地の土地活用の方針を踏まえた地域活性化等に資する取組の推進」

目的・背景

中瀬地区の公園区域内における持続可能な土地活用の実現のため、市と周辺地域で活動する民間事業者が連携し、実現可能なビジョンを検討

- ・ 震災後、移転元地を含む地区の大部分が公園区域に指定され、南側を官民連携活動の場としているものの、具体的な活用の方向性が定まっていなかった。
- ・ 市と専門性・行動力を備えたプレイヤーとの官民連携体制による運営実現が必要であり、地域活性化に繋がる民間主導の事業を基にした土地活用ビジョン（案）のとりまとめと社会実験を構想。

位置図



航空写真



取組とその効果

- 1 市内外で様々な活動を行っている**将来のプレイヤー候補**を集めて**勉強会を6回開催**し、土地活用のための検討及びアイデアを収集・整理
- 2 **先進的な取組を行っている地区**（岡崎市・豊田市・大阪市）について、プレイヤー候補を中心とするメンバーで**視察**し、中瀬地区の取組検討に反映
- 3 勉強会や先進地視察を通じ、土地活用のための具体的な取組を整理して**土地活用ビジョン（案）**をとりまとめるとともに、次年度以降に実施する**社会実験**を構想

取組の様子



勉強会

先進地視察
（岡崎市）

取組経過

- 6～8月 将来のプレイヤー候補を招集して**官民検討チーム**を発足、勉強会を立ち上げて検討を開始。
- 9～11月 勉強会を重ねて情報・意見を交換し、取組の方向性や具体的な内容を検討、**先進的な取組を行っている地区**を視察。
- 12～3月 勉強会及び先進地視察の成果をもとに**土地活用ビジョン（案）**をとりまとめ、次年度の**社会実験**を構想。

取組成果



今後の方向性

- ・ 令和9年度に予定している公園全体の供用開始を見据え、**令和5年度にビジョンの策定、令和6～8年度に社会実験と管理運営に係る計画策定を予定**
- ・ ハンズオン支援後に実施する**社会実験**や、**公園の管理運営計画の策定のための各種支援制度**を活用予定

土地活用ビジョン案（3月19日 報告&意見交換会資料等）より
左：鳥瞰図（勉強会メンバー作） 右：活動イメージ